

中央公民館だより

# そうぞうながと



発行 | 長門市中央公民館運営協議会 広報担当  
TEL | 0837-23-1181 FAX | 0837-22-3648  
E-mail | chuo.kominkan@city.nagato.lg.jp

中央公民館広報紙  
No.202



## わくわく土曜塾 始動！





新・伝えたい「ふるさと長門」  
長門市駅と美祢線

今から百年前、大正十三年（一九二四）三月、国鉄美祢線の開通とともに正明市駅（現長門市駅）が営業を始めました。明治三十八年（一九〇五）、山陽鉄道大嶺線（後の美祢線）が開通してから十九年後のことでした。当時、山陰本線はつながっておらず長門市には鉄道が通っていませんでした。大嶺線の延伸には、大津郡・美祢郡の人々の強い要望があったそうです。

美祢線開通後、同線を延伸する形で正明市駅から阿武の宇田郷駅、

下関の阿川駅までの間が開通しました。昭和八年（一九三三）、美祢線

「宇田郷―阿川」間、「正明市―仙崎」間と小串線が山陰本線に編入され、現在の美祢線、山陰本線のかたちになりました。

開通から百年、美祢線は現在まで多くの人々の交通路として活躍してきました。

ヒストリアながとでの企画展「長門市駅と美祢線」では、当時の写真や鉄道関係の資料のほか、皆さんから美祢線の思い出写真を募集して展示していますので、ぜひご覧ください。



わが家のオンリーワン  
ペット編



散歩が大好きな 久兵衛です。でも、雨の日のカッパは苦手です。



今月のうた

山茶花クラブ

長門短歌会

猫の髭ぴんと張りたる立夏かな	山下	映子
掛け軸の仮名の流れや夏に入る	村岡	利江
川風も瀬音もうまし花見かな	中原	清
ぴったりと吾に寄り添い喉ならす	山下	映子
猫のぬくもりごろごろの音		
父母と吾子の法要無事済ませ	原田	満江
これから先も夫婦元気で		
音楽は時代彩りその時の		
心情までも思い出させる	小林	美由紀

深川地区の人口

世帯数	5,939	(+16)
男性	5,553	(-6)
女性	6,417	(-3)
計	11,970	(-9)
(R6年5月1日現在)		

中央公民館 6月の行事予定

1(土)	子どもクラブ
1(土)	キッズエクササイズ*(3B 体操)
2(日)	パター・de・ビンゴ大会
5(水)	青少年育成市民会議
~14(金)	深川支部各ブロック会議
8・22(土)	わくわく土曜塾
12・26(水)	親子でJミックス
23(日)	地区対抗ソフトボール大会

編集後記

▼毎年梅雨時期には気分を上げようと傘を購入してしまいます。それだと傘が増える一方のように思われるかもしれませんが、ほぼ毎年どこかに置き忘れているのでうでもありません(^;) 今年はどんな傘で梅雨を満喫しようかな。(み)



## 7人の新1年生を歓迎！ 向陽の和をつくって！こようよう集会

5月10日(金)、向陽小学校で7人の新入生を歓迎して、学校と地域ぐるみのアットホームなイベントが開催されました。

まず全校生徒38人がグラウンドに集合、6年生の司会で、歓迎の歌、1年生インタビューと進み、4つの縦割りの班に分かれ、湯本の恩湯広場に向けて元気よく出発していきましました。

恩湯広場到着後は、班ごとにウォークラリー、9つのミッションをクリアしながら長門湯本温泉マスターに挑戦していました。恩湯や旅館協同組合、まち株式会社では湯本温泉にまつわるいろんなお話を聞き、足湯を体験したり、おとずれ堂やカフェ&ポタリイ音、A・S・O・Bやesgawa YUMOTOに立ち寄り、地元のみなさんと交流がこなわれていました。

ウォークラリー後は、恩湯広場に集合して新入生へ各学年から花輪や風船などのプレゼントが渡され、新入生は嬉しそうに目を輝かせていました。



## わくわく土曜塾 始動！(表紙) スライム作り&深川中で芋苗植え

令和6年度の「わくわく土曜塾」が開講しました。「わくわく土曜塾」は、市内在住の小学生を対象に、長門市内での様々な体験活動を通して、長門の良さを知ったり、コミュニケーション能力を伸ばしたりすることを目的に活動しています。今年度は大盛況で50名の塾生が集まりました。

5月11日(土)に行われた開講式では、自己紹介をした後、洗濯のりとほう砂を使ってスライム作りにチャレンジ！好きな色の絵の具を混ぜ、プルンプルンのスライムができあがり、歓声が飛び交いました。

5月18日(土)は、深川中学校で、中学生50人と江良・藤中地区の有志の皆さんと一緒に、さつまいもの苗植えをしました。苗はJAに提供していただきました。深川中お助け隊の皆さんを中心に畑の準備をしていただき、協力して苗を植えながら交流しました。こちらは10月に収穫する予定です。



苗植えを通じて、世代間交流

いろいろな色のスライムができて大喜び♪

## 中央公民館運営協議会 令和6年度総会 開催

5月16日(木)、中央公民館運営協議会の総会が開催され、公民館登録団体や理事を含めて26人が出席。前年度の活動報告及び決算、今年度の運営方針案、事業計画及び予算案などが審議され、すべて承認されました。

公民館は、多くの人が気軽に「つどい」「まなび」「つながる」地域の社会活動や生涯学習の拠点施設です。今年度もお互いの交流を深めながら、さらに魅力ある公民館を皆で目指しましょう。

## 深川スポーツ振興会 総会 青少年育成市民会議深川支部 理事会・総会 開催

4月19日(金)、市民活動支援センター会議室にて深川スポーツ振興会の総会が開催されました。各行政区の支部長様のご出席のもと、昨年度の事業・収支決算報告がされ、今年度の事業計画及び収支予算が承認されました。

また、5月14日(火)、市民活動支援センター研修室・会議室にて、青少年育成市民会議深川支部の第1回理事会・総会が開催されました。

総会には、各行政区の地区育成委員や、深川地区の学校長、交番警官の皆さん等が出席し、昨年度の報告と、今年度の活動計画・予算について承認されました。また、学校・警察から、学校や地域の行事で頑張る子どもたちの様子について話がありました。



## 深川川の自然環境を 守ろう！あゆ放流体験



5月2日(木)、ほつちやTV局舎横の河川公園では深川小学校4年生65人が、深川湯本の観陽橋上流では向陽小学校の3・4年生16人が自然愛護の学習に参加し、8cmほどに育ったあゆの稚魚の放流を体験しました。

あゆの放流は、平成19年から深川川漁業協同組合が深川川の環境づくりや資源確保を目的に行っており、放流体験は自然環境を守る大切さを子どもたちに伝えるために継続して行われています。

子どもたちは、バケツの中のあゆの稚魚に触れ、「スイカ？のにおいみたい」と感想を述べたり、深川川漁協の久保さんが分かりやすく説明してくださるあゆの生態の話に聞き入っていました。

この日は、深川川7か所で計1万7千匹のあゆの稚魚が放流され、これから夏にかけて30cmほどに育っていくとのことでした。6月1日が、あゆ漁の解禁日です！



向陽小



深川小

## 深川妙見みなと祭り 2年目の開催

5月3日(金)、湊の妙見山にある妙現社で妙見祭が行われました。飯山八幡宮と御所原大神宮の両宮司による神事が行われ、参列した湊地区の漁業関係代表者が玉串を捧げ、航海の安全と大漁を祈願しました。妙見祭の終了後、漁協市場では湊船祭が開催され、神事の後、3隻の漁船が大漁旗をはためかせながら深川湾を一周して海上パレードを行いました。

また、「子ども元気相撲みなと場所」も開催され、小学生たちの熱戦に声援が飛び交いました。

多くのマルシエの出店や、餅まきに来場者は楽しんでいる様子でした。



## “北浦の竜宮城”をテーマに 「春会」開催

4月28日(日)、長門市駅跨線橋を中心に南側駅前広場や北側商店内で大津緑洋高校・大津校舎の大半のHEALZプロジェクト主催、長門市駅前活性化会議協力による春会が開催されました。今回の春会は、「北浦の竜宮城」をテーマに生徒の皆さんが乙姫や亀の甲羅を担いだ青年など竜宮城の衣装を着けて、子どもから大人まで楽しめる企画が盛りだくさんでした。各ブースでは地元のおいしいマルシェや、コースターやキャンドルなど手作りコーナー、発酵食品や抹茶、特製のカクテルジュースの販売が行われていました。最後に卒業生が「長門市の海と空を旅する列車」をイメージして描いた跨線橋の絵の仕上げとして、イラストレーターの尾崎眞吾さん立会いのもと、クジラの輪郭線内に手形で色付けをして完成を祝うセレモニーがありました。

